

旧小学校施設の活用による生活利便施設誘致：西のサブセンター整備

1. プロジェクトの概要(高蔵寺リ・ニュータウン計画より)

民間活力の導入により、周辺地区も対象とした、商業・飲食・教育・医療・福祉等の生活利便施設を誘致・整備。

2. 施設の概要



公共エリア(西藤山台運動交流ひろば)

- ①体育館
- ②運動場
- ③広場
- ④駐車場(24台)

民間エリア(ノキタプレイス)

- ①カフェ
- ②薬局・フィットネスジム
- ③クリニック(内科。他2軒は誘致中)
- ④障がい者グループホーム
- ⑤高齢者住宅(ナースィングホーム)
- ⑥ノキタ広場
- ⑦駐車場(75台)

公共施設(西藤山台運動交流ひろば)



民間施設(ノキタプレイス)



3. 西藤山台運動交流ひろばの利用実績について

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	平均
体育館	77.7%	78.7%	74.7%	80.8%	88.6%	81.3%	80.2%	80.3%
多目的スペース	8.3%	5.2%	18.3%	15.4%	12.7%	14.7%	17.3%	13.1%
会議室	9.3%	5.6%	12.8%	10.9%	13.6%	14.3%	16.7%	11.9%
運動場	34.3%	40.7%	37.9%	26.4%	9.0%	36.0%	33.9%	31.1%

- ・体育館はオープンから約8割の利用率
- ・体育館は高齢者の卓球、多目的スペースは中高生のダンス、会議室は町内会の会議、運動場は少年野球の利用が目立ち、幅広い年齢層に利用されている

【参考】グルッポふじとうの実績等について



グルッポふじとうの各施設の利用状況(R5年度)

- ・センター全体: 549,605人
- ・センター企画イベント実施回数: 37回
- ・会議室: 1,857件
- ・体育館: 3,203件
- ・コミュニティカフェ: 57,262人
- ・図書館: 109,330人(貸出冊数: 365,036冊)
- ・児童館: 66,099人

■ R6年度4月～10月の会議室・体育館の利用率<()内はR5年度との比較>

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	平均
会議室	44.0% (4.9%)	46.9% (1.7%)	42.4% (▲4.8%)	55.8% (1.6%)	46.3% (▲6.2%)	46.3% (▲2.7%)	51.9% (▲2.6%)	47.6% (▲1.2%)
体育館	81.3% (▲10.7%)	82.4% (▲7.6%)	85.3% (▲2.9%)	88.7% (▲1.6%)	90.5% (6.9%)	88.7% (2.2%)	90.1% (▲1.2%)	86.7% (▲2.2%)

- ・R5年度に初めて来館者数が50万人を突破。さらに指定管理者が同年度に公式Instagramアカウントも立ち上げ、イベント告知やイベント風景などを積極的に発信している
- ・R6年度についても、当初は西藤オープンの影響で体育館の利用率が大きく低下したものの、直近では昨年度を上回る月もあるなど、新たな層の利用も増えている

4. 両施設等での連携した販わい創出について



グルッポふじとう



ノキタプレイス



サンマルシェ

グルッポふじとう、ノキタプレイス、サンマルシェが連動したイベント「蔵フェス2024-アートでつなぐ高蔵寺-」を12月に開催！

プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」より、高蔵寺NTを皮切りに、春日井市の活性化に貢献したいとの申し出あり。

➡文化スポーツ振興課等と連携しながら、グルッポ&西藤の体育館で、3月にファイティングイーグルス名古屋のコーチによるバスケットボールクリニックを開催予定！

【イベント概要】

3/2(日)9:30～11:30 グルッポふじとう体育館 小学生低学年向け(1～3年生)
3/9(日)9:30～11:30 西藤山台運動交流ひろば体育館 小学生高学年向け(4～6年生)



※イメージ

今後も指定管理者や他部署、民間団体等と連携し、両施設を活用することで、高蔵寺NTの居住の魅力を高め、新たな居住者誘導や多世代交流を促進していく。